# 経営比較分析表(平成30年度決算)

### 岐阜県 揖斐川町

112.00

110 00

108 00

106 00

104.00

102.00

100.00

98 00

当該値

平均値

120.00

100 00

平均値

98. 60

103.35

109 49

106. 92

111 06

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A7	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)	
=	53 70	52.06	1 587	

[112.83]

104. 93

108 76

[103.91]

95. 81

人口 (人)	面積(km²)	人口密度(人/km²)
21, 274	803. 44	26. 48
現在給水人口(人)	給水区域面積(km²)	給水人口密度(人/km²)
11, 005	15. 90	692. 14

2, 000. 00

1, 800. 00

1, 600. 00

1, 400. 00

1, 200. 00

1.000.00

800.00

600.00

400.00

200.00

0.00

平均値 442.54

当該値 1, 860. 56

④企業債残高対給水収益比率(%)

1, 832. 41

422 50

1, 821. 43

458 27

H29

55.31

80.99

54, 59

81. 68

1, 863. 15

431 00

# グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成30年度全国平均

と、⑤料金回収率を見ると100%を大きく下回って いる。これは、一般会計からの繰入金に頼っている こめである。料金改定について検討が必要である。 い値となっている。平成27年度より減少傾向にある . 経営改善を図る必要がある。④企業債残高対総 と老朽管の布設替を実施しているためで今後も横ば 、程度で推移すると思われるが、2020年度以降は、

[270.46]

H30

1, 778. 41

447 01

[89.92]

55.75

80.93

)有形固定資産減価償却率は、類似団体平均値より ②管路経年化率及び管路更新率は、現在下水道

### 分析欄

# 経営の健全性・効率性について

はあるが、類似団体平均値より低い値である。ま ②累積欠損金比率は、平成26年度の会計制度改正1 伴うみなし償却の廃止により実態が明らかとなり高 が依然高い値となっている。料金改定を含め検討 水収益比率は、類似団体平均値よりかなり高い値と なっている。これは、下水道工事に併せ支障水道管 布設替工事も終わるため減少していく見込みであ る。⑥給水原価は、類似団体平均値より低い値と なっているが、今後も経費削減等に努めたい。⑦旅 設利用率は、類似団体平均値と比較しても高くなっ ており施設利用状況や稼働率がよいと考えられる が、⑧の有収率を見ると、類似団体平均値を大きく 下回っており、収益につながっていない。要因とし ては、老朽管による漏水が考えられ、この対策とし て、現在下水道工事に併せて支障水道管と老朽管の 布設替と漏水調査を実施しており数年後には有収率 の向上も見込まれる予定である。

# )経常収支比率は、100%を超えており黒字経営で

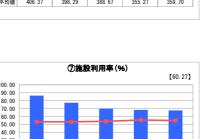
### 老朽化の状況について

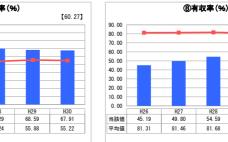
低い値ではあるが、計画的に更新を行っていきた 工事に併せ更新しており、今後も継続して老朽管の 対策に取り組み老朽管の解消を図っていきたい。

### 1. 経営の健全性・効率性









### 80 00 60 00 40.00 0 00 当該値 46.94 49.09 47. 25 47.49 46.77

101.64

96. 77

100.82

⑤料金回収率(%)

①経常収支比率(%)

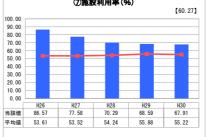
105.61

111.34

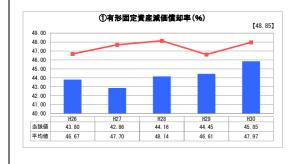
106. 45

110 02

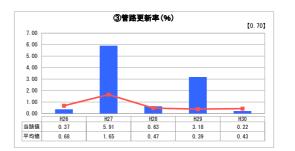












# 全体総括

経営の健全性・効率性では、現在の給水収益では賄 えきれず赤字経営となっており一般会計からの繰入 金で経営を維持している状況であるため、料金改定 こついて検討する必要がある。また、有収率が低し ため、老朽管の更新や漏水調査により有収率の向上 を図っていきたい。今後人口減少による給水収益の 減少が見込まれるため、経費削減に取り組み経営の 安定化を図る必要がある。また、老朽化の状況で は、耐用年数を経過した管路や施設等が増えてくる ため計画的な更新に努めていきたい。